

M's RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FR-0511/0513

FN2 シビック type R ユーロ K20A

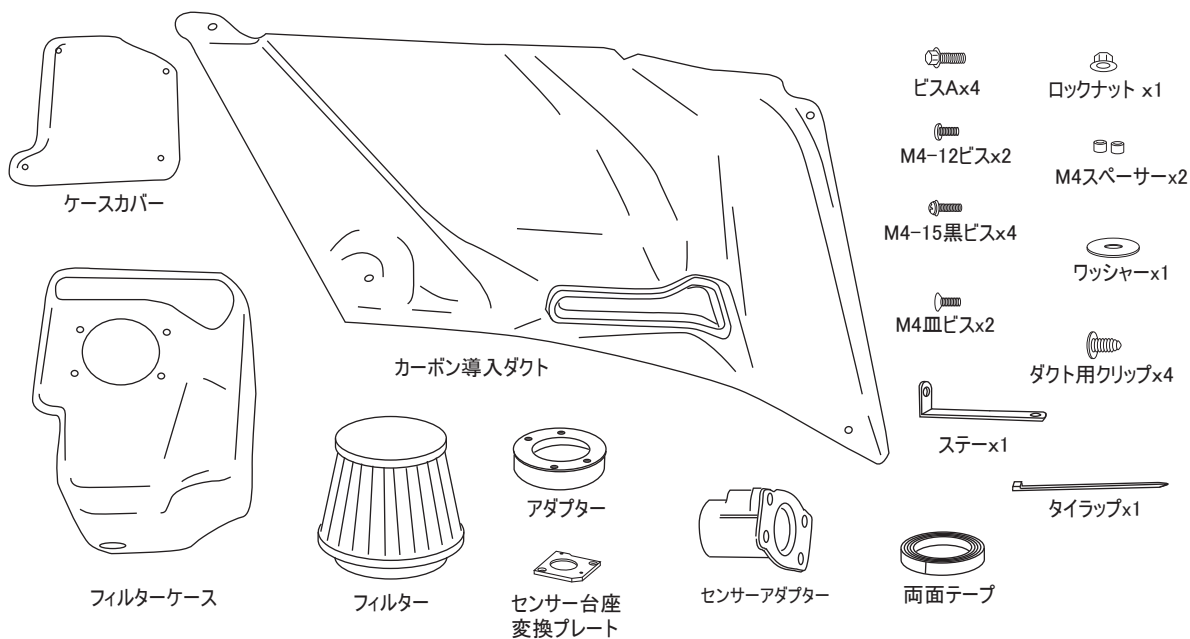
この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警告

- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとり正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

PARTS LIST



GruppeM INC.

株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912

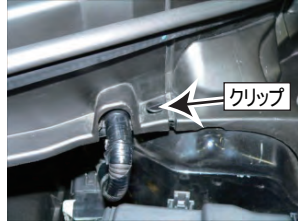
<http://www.gruppem.co.jp>

取り付け方法

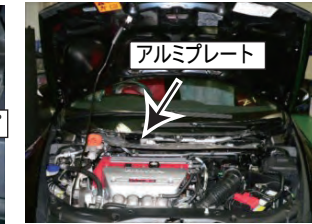
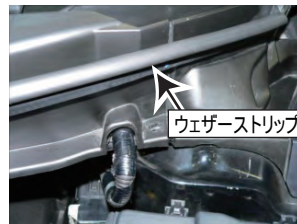
FN2 CIVIC type R



①一度カウルトップを外します。



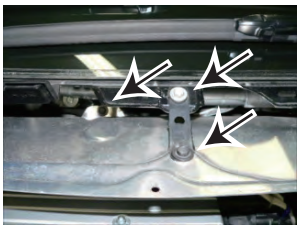
②3箇所のクリップを外します。そして、ウエザーストリップを外します。



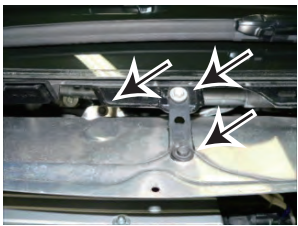
③カウルトップの下のアルミプレートを外します。



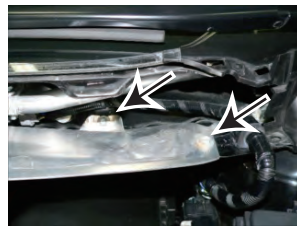
④アルミプレートの左右2箇所、中央のボルトを外して、アルミプレートを外します。



⑥ノーマルクリーナーケースを取り外します。



⑦エアマスセンサーのカプラー、配線クリップを外します。



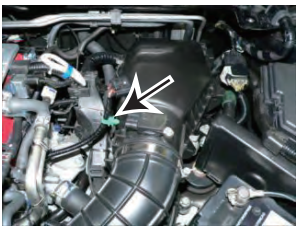
⑧ノーマルケースを取り外します。



⑨カウルトップとアルミプレートが外れた状態の写真。



⑩バッテリー固定ブラケットのスタッドボルトにステーを取り付けます。



⑪スタッドボルトにノーマルのナットを逆さ向きに取り付けます。



⑫スタッドボルトを元の通り配置して、ワッシャー、ステー、ロックナットの順で取り付けます。



⑬写真のようにステーを取り付けます。バッテリーが固定されるまでねじ込んだら下側のナットを上までねじ上げてロックします。



⑭ノーマルケースからエアマスセンサーを外します。そしてケース裏側のラバマウントを1個外します。



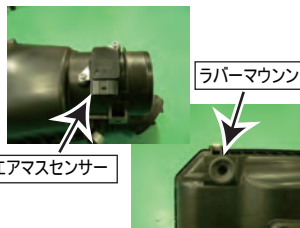
⑮エアマスセンサーを下向きに取り付けるためセンサーが届くように配線クリップを外し、タイラップで留めます。



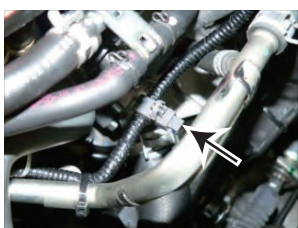
⑯フィルターにアダプターを取り付けます。



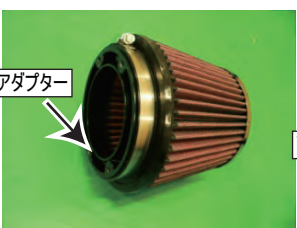
⑰センサーアダプターに変換プレート、エアマスセンサーを取り付けます。



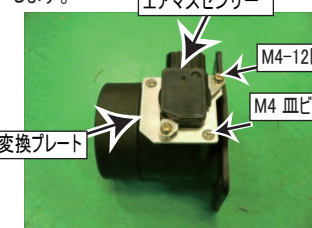
⑭ノーマルケースからエアマスセンサーを外します。そしてケース裏側のラバマウントを1個外します。



⑮エアマスセンサーを下向きに取り付けるためセンサーが届くように配線クリップを外し、タイラップで留めます。



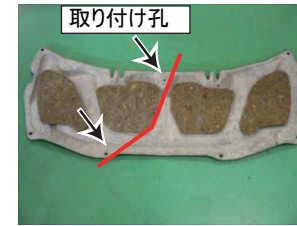
⑯フィルターにアダプターを取り付けます。



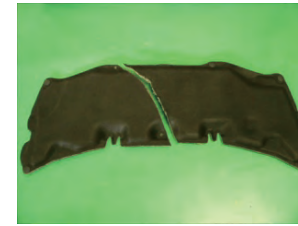
⑰センサーアダプターに変換プレート、エアマスセンサーを取り付けます。



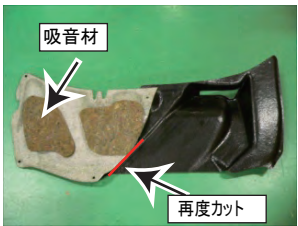
⑱インシュレーターフードにカーボン導入ダクトを取り付けるためにフードを加工します。



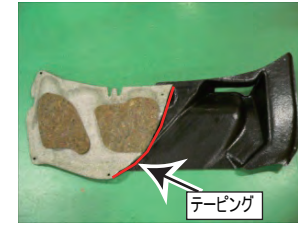
⑲裏側から赤線部分をカットします。※左側部分を使用するため必ず取り付け孔の右側をカットします。



カット加工後のインシュレーターフード



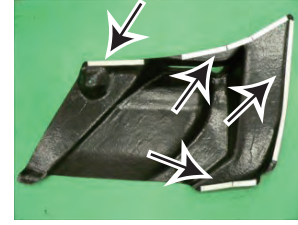
⑳吸音材が車種によって貼られている位置が違い、導入ダクトとカットしたフードを合わせ再度カットします。



㉑カットした断面部がはずれて出てこないようにガムテープなどでテーピングします。



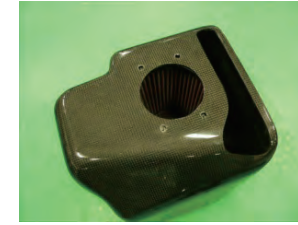
㉒カットしたインシュレーターフードをボンネットに取り付けます。中央・共締め、外側・ノーマルクリップ使用



㉓カーボン導入ダクト裏側部分に付属の両面テープを貼ります。



㉔両面テープで導入ダクトを貼り付け、付属のクリップで固定します。(赤線はカットの線です)



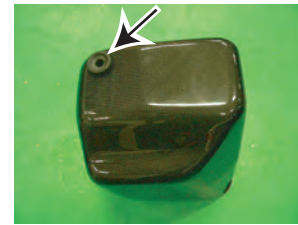
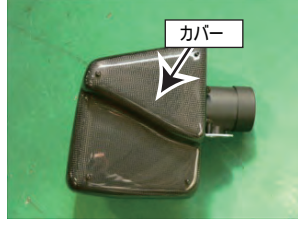
㉕フィルターケースにフィルターASSYを入れ、手で押さえながら孔位置に合わせます。



㉖その上にセンサーアダプターを乗せ、ビスで取り付けます。(必ずセンサーは下向きにします)



㉗フィルターケースにM4ビスでカバーを取り付けます。



㉘フィルターケース下側にノーマルケースから外したラバマウントを取り付けます。



㉙写真のようにステーを仮組みします。フィルターケースを取り付ける為にステーをECU側に向けます。



㉚フィルターケースASSYをエンジンルーム内に入れて配置します。



㉛ステーをフィルターケースに取り付けます。



㉜一度ボンネットを閉めて、導入ダクトとフィルターケースの合わせを確認してステーを増し締め固定します。



㉝エアマスセンサーのカプラーを取り付けます。



㉞アルミプレートを元に戻します。



㉟カウルトップを元に戻して、取り付け完了です。

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

GruppeM INC.

株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912

http://www.gruppem.co.jp